

国際会長主題	「輝かそう、あなたの光を」	Ulrik Lauridsen (デンマーク)
アジア太平洋地域会長主題	「新しい時代とともに、エレガントに変化を」	Chen Ming Chen (台湾)
東日本区理事主題	「未来に向けて今すぐ行動しよう」	佐藤重良 (甲府21)
東新部部长主題	「All 東新部、始動! Change! 2022 ラストスパート、ポスト2022 始動」	深尾香子 (東京多摩みなみ)
クラブ会長主題	「心を尽くしてYMCAのために」	小川圭一 (東京世田谷)

会長 小川 圭一
副会長
書記

2023年6月会報

強調 テーマ
YMCA サポート
歴史・振り返り

会計 小原 武夫
直前会長 峰 毅
担当主事 押山 愛紀子

↑今月の聖句

信仰とは、望んでいる事柄を確信し、
見えない事実を確認することです。

To have faith is to be sure of the things
we hope for, be certain
Of the things we cannot see.

新約聖書 ヘブライ人への手紙 11:1
(小川 選)

- | | |
|----------------------|-----------------------------|
| 司 会 | 三浦 功雄 君 |
| 1. 開会点鐘 | 小川 圭一 会長 |
| 2. ワイズソングと信条 | 一 同 |
| 3. ゲストとビジター紹介 | 小川 圭一 会長 |
| 4. 今月の聖句朗読 | |
| 5. 居場所事業「liby」の現状と課題 | |
| | 東京YMCA南センター liby担当 押山 愛紀子 氏 |
| 6. ハッピーバースデー | 6/27 寺門多恵子さん |
| 7. 結婚記念日 | ありません |
| 8. ニコニコ献金 | |
| 9. 諸報告 | |
| 10. 閉会点鐘 | 小川 圭一 会長 |

☀ 6月 例会 プログラム

と き 令和5年6月16日(金) 18:30~19:30
と ころ 東京YMCA南コミュニティーセンター3F
電 話 03-3420-5361

ハイブリッド開催

5月のデータ	会員在籍	12名	例会出席者	5月19日(金)	4月のBF他献金 切手 0g 現金 0円 累計切手 0g	ニコニコファンド 4月 6,320円 年度計 55,601円
	出席率	83%	会 員	10名		
	第2例会		メネット	0名		
	5月25日		イキャップ	0名		
	YMCAすずらん会		ゲスト	1名		
			ビジター	6名		
			合計	17名		
			すずらん会 再開			
			ゲスト	11名		
			スタッフ	6名		
			合計	17名		

**2022~2023年度
自主献金については
今期もクラブからの
献金としました**

本日のメインプログラム

今年度最終例会となります。

新たな課題に取り組んでいる押山愛紀子さんにお話を頂きながら、ワイズとして共に関われる事柄を模索し、次年度へ向けてのシナリオを描きましょう。

※ 5月例会報告

東京 YMCA 地域福祉・教育保育事業部統括

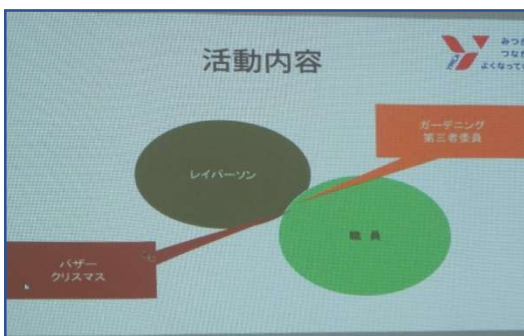
秋田 正人 氏



卓話要旨

世田谷クラブのメンバーとして、ホームにいるような感じですが、皆様からのザックバランなご意見を伺いながら、どう考えたらよいかを皆様と共に考えていければと思います。

昔、ワイズの方々、レイパーソンの方々も若かったが、年齢を重ねられて、職員は、若者が入職し、レイパーソンと職員の乖離が進んできた。



さまざまな活動の中で主体性、と言われているが。

ユースの活躍する場とか、ユースユースと言われている中で。

特にアジアの地域は若い方が多く、エリートの方々に、同じユースといっても日本とは異なる。

ボランティア団体として、さまざまなグループごとの活動としての割り切り方をしている大阪 YMCA など。

居場所事業部として位置づけ

レイパーソン、職員が共にいろいろ行っていた、バザー、クリスマス、キャンプ、などだが。

現在、共に活動することが難しくなっている。

コンセプトは、YMCA とは??。いろいろなグループが関わっている。メネット、英語、さまざまなグループが YMCA だが。

コミュニティー事業とは

地域に関わっていけない現実

昔だったら

スタッフ、ボランティア養成 養成講座

皆さんの働きを含めて、働きがい生まれる、

自分はこういうことをしているから、Y の方々と協働できる、

色々な展開が、居場所事業では。

未来のシナリオ

2030年：場所の束縛からの解放されるだろう：Zoom 対応の応で世界とつながる

コミュニティーを自由に：ネット上には様々なコミュニティーが存在。

バーチャルリアリティー オウチ完結生活、家ですべて完結

2040年： 他者、社会に気を遣わずに 遠隔で 自分で自由に選択できる



押山 愛紀子 (セサミ) さん

居場所として liby が移動してきて以来、担当責任者として、対応されてきた事柄を簡単に述べていただき、今後の居場所事業について、ワイズとして協力できることなど、今後に向けての課題を。

次回、さらに詳細に、語り合う機会を持ちましょう。

シニアメンバーながら 居場所事業への関わり方を忌憚なく語り合えた貴重なひと時。いっそう元気を頂いた例会となりました。

(小原 記)

★ 第26回東日本区大会

2023年6月3日（土）4日（日）

開場：APIO 甲府

ホストクラブ：甲府 21, あずさ部各クラブ支援

3年ぶりの開催に感激ひとしお。

さる6月3日から4日、山梨県甲府の地で開催された。久しぶりの面々はそれなりに年を重ね存在感を増して、夢を確信する理想主義者約300名の集いでした。

これまでご常連の小原兄は遠くオーストラリアで同じ国際クラブの大会に参加で、東京世田谷クラブからは村野兄、渡邊姉と小川の三名。

今年度の様々な報告と表彰がなされましたが、我々は「国際献金グラントスラム（全献金達成）賞の表彰を受賞。注目は東京たんぼクラブが優秀クラブ賞を受賞したことなど、また、佐藤理事を中心に甲府21クラブが入念なプログラム進行をなさったことは感謝と賞賛に値する大会でありました。

（小川 記）



「あなたの置き忘れたものを、取りにきてください」

6月3日、4日 甲府市のAPIO 甲府で行われた区大会に参加してきました。

コロナ禍でこの3年は色々な行動制限あり、例会もそして区大会も中止となり、やっとの開催です。～私の置き忘れたもの？何だろう～

2日のチャリティゴルフコンペ、朝5時に自宅を出発し、甲斐ヒルズカントリー倶楽部へ。（車で片道1時間半）しかしながら台風2号の影響の大雨で、残念ながら私はキャンセル。雨のゴルフ嫌です～。夜は前夜祭に参加して、台風であちこち通行止めとなっていました。やっとの思いで何とか家にたどり着きました。3日（土）午前中箱根の仕事を済ませ、甲府へ。よかった、よかった。『バナーセレモニー』に間に合いました。これにはいつも感動！自分のクラブ（部）のバナーをしっかりと掲げる会長や部長の皆様。どのクラブも一年間の締めくくりとしての自信が見えました。その後開会式～記念公演（石丸謙二郎さん素敵でした）そしてお楽しみの晩餐会！普段お会いできない方に会ってご挨拶。

あ～、これを取りに行ったのです。私。それでKOFUに三日間、通ったのです。

実はコロナ禍でリアルに参加もしていない例会、いや～そろそろ甘えないで例会にもちゃんと出席しなければ、と。色々なものをいっぱい拾ってきました。

来年は北海道だ～。これから北海道貯金をしなければ・・・（汗。ハイ。

追伸：甲府21クラブ 廣瀬健さん（同期部長でした）あなたのことは置き忘れません。

（渡邊実帆 記）



★ YMC A保育園ねがい 植栽準備

親子でガーデニング そろそろできるかな！

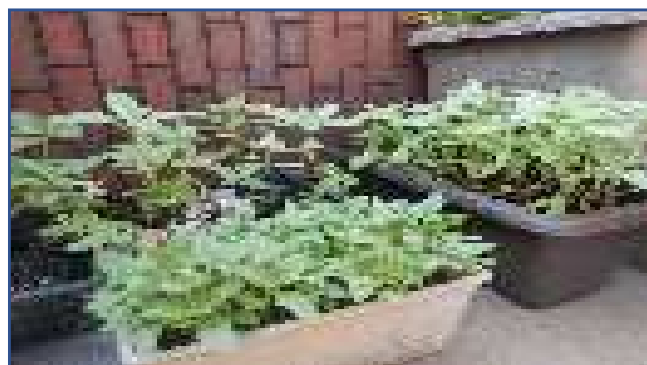
ひまわりの苗が元気に育って、子供さんたちとの植栽を待っています。

今井園長さんからのご連絡で、

ひまわりの苗、植え付けは土曜日に設定する事は難しいようです。

どこかの日程で来ていただけると嬉しいとのこと、午前中なら、幼児の子どもたちといっしょにできると思います。

とのことで、6月26日か27日を予定しています。



※ 会長通信 2306

病ゆえ持参のバナーをリュックに詰めて両手はストックという、初のいでたちで甲府を往復。僅かずつでも進行する難病を得て、生涯現役のワイズライフを如何にして達成するか？考える機会でした。来期の東日本区や東新部も大きな変化が見込まれますが、出来ることを淡々と進める世田谷クラブで参りましょう。お支えに感謝します。
(小川 記)

※ YMCA NEWS

1. 東京ーフロストバレーYMCAパートナーシップの夏キャンプのリーダーを全国YMCAから募集し、東京、京都、埼玉の各YMCAから計4名のユースボランティアを派遣することになった。

6月12日に渡米し、約2カ月にわたり現地のキャンプでキャンプカウンセラーとして活躍する予定。

なお、フロストバレーYMCAは、3月に Jerry Huncosky 氏から Riel Peerbooms 氏に総主事が交替した。

2. 6月16日より、夏季キャンプ・スクールの受付を開始する。昨年度よりプログラムを増やし、9つの宿泊キャンプの他、デイキャンプ、水泳、語学、カルチャーなどの各種プログラムを準備している。今回もフレンドシップファンドを活用し、経済的に困難なご家庭には所得に応じて参加費を援助する。

3. 居場所事業の新たな取り組みとして夏に外国にルーツのある子どもたちのキャンプ、そして保育園での高校生ボランティアスクールを予定している。

4. 今後の主な行事日程

・【東京YMCA第881回早天祈祷会】

日時：2023年7月3日(月)7:00~8:00

奨励者：本田 真也 (YMCA 史学会理事)

奨励題：「使命と言葉」

ハイブリッド開催にて開催

・「キッズワールドカップ in 韓国」 8月7~11日
会場：ソウルYMCA

・「第21回アジア・太平洋YMCA大会」
9月15日~20日
テーマ：回復力のあるコミュニティとして共に歩む—Vision2030を通しての生き方の変革」
会場：インド・チェンナイ

・「第37回インターナショナル・チャリティーラン」
オンライン：9月16日~23日(個人)
・9月23日~10月1日(オンライン)
都立木場公園：9月23日チームレース

・「第21回ソウル・台北・東京YMCA指導者協議会(STT)」11月6日~8日
会場・ホスト：台北YMCA

5. liby 報告

時期か、参加者は少なめの日々が続いています。

「liby日記(6月号)」をメンバーに配りました。

第2金曜日、第4金曜日に行っているliby食堂に去年までメンバーだった仲間が来てくれました。

6月10日におでかけで高尾山に行きました。

6. 深 悼 謹んで哀悼の意を表します。

・駿河敬次郎氏

(東京YMCA名誉会員・元常議員会議長・元理事)

2023年3月21日召天 享年102歳

2022~23年度 東日本区表彰

東日本区奈良傳賞

田村修也さん

(那須クラブ、1940年3月13日生まれ 83歳)

うつのみや YMCA と宇都宮ワイズメンズクラブの設立に中心的役割を果たし、尽力されました。

1995年那須クラブ設立の立役者、以後那須クラブの主軸として現在に、地域の高齢者や施設へ歌声のCS活動を行われています。

鈴木健司さん

(甲府クラブ、1935年9月18日生まれ 87歳)

1990年甲府クラブへ入会。クラブ会長、あずき部部长歴任。ワイズメンズクラブの後継者育成、指導を行いワイズ発展に貢献。山梨YMCAの常議員、理事長、名誉理事に。公益財団法人認定、高齢者福祉事業の立ち上げに尽力された。

最優秀クラブ賞

横浜つづき

コロナ禍にもかかわらず、世の中の状況にあった心のこもった活動を実施

優秀クラブ賞

東京たんぼぼ

少人数にもかかわらず、

しっかりとしたクラブ運営、各種献金、区の委員会等への参加協力

libyチャリティーコンサート継続実施